

豊川北小校区タウンミーティングでの意見に対する回答

※内容を「①すぐできるもの」「②時間がかかるもの」「③できないもの」に分類

内容	分類	回答
上島市長就任時から日本一親切な市役所を目指すと言われておられたが、住居表示の取替に自宅前に職員の来た際の口調や対応に不満を感じている件について	①	<p>(市民部 市民サービス政策室)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ご指摘の件につきましては、職員の対応について至らぬ点があり、大変申し訳ありませんでした。市民対応にあたっては、不快感を抱かせないように言葉遣い等は丁寧に行わねばなりません、その点が不十分であったと考えています。 ・ご指摘のような案件が再度発生しないよう、市民目線に立った対応を行い、更なる市民サービスの向上に努め、日本一親切な市役所の実現に向け努力いたします。 ・なお、職員には、対応力向上を目的として接遇研修を実施しています。今後も、適切な市民対応を行うよう庁内に呼び掛けてまいります。
川合山之口へのモノレール駅の設置について	②	<p>(地域創造部 地域活性化室)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駅の設置に当たっては、昼間人口または夜間人口を増加させるべきと考えていますが、その人たちがモノレールに乗ってくれるかなど、実際どれくらいの乗降客が見込めるのかの見極めが重要となります。
これまで箕面ダムまでであった滝道の一方通行規制が、勝尾寺まで伸ばされたことについて	①	<p>(地域創造部 交通政策室)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大日駐車場から勝尾寺までのドライブウェイで渋滞が発生し、緊急車両が通れなくなったり、路線バスが定時運行できなくなったりすることが長年の課題でした。 ・渋滞解消と環境負荷軽減のため、社会実験として一方通行規制の拡大を試みたところ、ダム下三叉路から勝尾寺までの間、約2kmあった渋滞が約200mに、西田橋から勝尾寺までの間、3～4kmあったものも約2kmまで減ったという成果がありました。 ・一方通行規制の拡大は一定の成果があったと考えているので、ご迷惑をおかけしますが、今後ご協力いただきたいと思います。 ・なお、西田橋から勝尾寺経由で高山の方に抜けるルートがふさがれてしまうので、周辺自治会の皆様にお知らせするとともに、もみじだよりでも広報を行っています。

豊川北小校区タウンミーティングでの意見に対する回答

※内容を「①すぐできるもの」「②時間がかかるもの」「③できないもの」に分類

内容	分類	回答
阪急バス路線について、12月18日から間谷地区から千里中央に向かうバスが減便になるのは乗降客数を見ての判断だと思うが、北大阪急行線が延伸された後はどうなっていくのかについて	②	(地域創造部 交通政策室) <ul style="list-style-type: none"> ・バス路線については、北大阪急行線の延伸とあわせて再編を考えてます。現在は、千里中央が拠点となっていますが、延伸後は箕面萱野駅にバスターミナルをつくり、そこがバス拠点となるよう、阪急バスを含めて現在検討しているところです。 ・なお、バス路線網に関するパブリックコメントで多数のご意見をいただいたことに伴い、山麓線については、社会実験路線として設定しました。今後、ぜひみなさん、バスに乗っていただきますようお願いいたします。
阪大跡地については、間谷地区の活性化に繋がるような利用方法を検討していただきたいことについて	②	(地域創造部 地域活性化室) <ul style="list-style-type: none"> ・阪大跡地の有効活用として、東部地区の活性化に繋がることが重要だと考えています。活用方法については具体的に決まっておらず、今後、活用策を民間事業者から募る予定をしています。
まちづくりに望むこととして、市民との協働を大事にしていきたいことについて	ー	<ul style="list-style-type: none"> ・「市民との協働」は必須であるというのが市の考えです。コロナ禍により遅れましたが、タウンミーティングなど、市民と意見交換する機会をこれからもつくっていきます。
東山住宅には一本しか道路がなく、災害時は危険であることについて	②	(みどりまちづくり部 道路整備室) <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年1月に自治会長と面談の上、今後の対応を検討します。
イノシシ、アライグマ、スズメバチ等の獣害に対する補助金や助成金の検討について（特にスズメバチ）	③	(みどりまちづくり部 環境動物室) <ul style="list-style-type: none"> ・イノシシやニホンジカ等の大型獣が頻繁に出没する場合は、猟友会と連携し現地を確認の上わなの設置等を検討いたします。 ・アライグマ等の小動物については、小型のわなの貸し出しを行っています。 ・現時点で、獣害に対する補助金や助成金の交付を実施する予定はありませんが、野生動物の出没情報や、獣害による被害に関するご相談は、環境動物室まで連絡をお願いいたします。 ・なお、スズメバチへの対応については、専門事業者を紹介しているところです。